



旬の味覚を味わい尽くす 黒川里山まつり 秋は里山へGO

10月29日(日)午前10時—午後3時、「黒川里山まつり」を開催。農産物の販売やカフェなどのイベントが催されます。「のせでんアートライン2017」も併せて実施しています。

問合せ 黒川里山まつり実行委員会事務局 ☎(738)0107(平日午前9時—午後5時)

のせでんアートライン 2017 展覧会やライトアップ 黒川で芸術祭開催

能勢電鉄沿線エリアを舞台に開催中の2年に1度の芸術祭「のせでんアートライン2017 里山の学校芸術祭」。10月28日(土)～11月5日(日)、夏のワークショップで制作された作品などの展覧会「収穫祭」が開催されます。

問合せ のせでんアートライン「はつたにステーション」 ☎080(3766)2097

「収穫祭」イベント内容

- 夏のワークショップの展覧会
 - 【黒川公民館】
午前11時—午後5時
 - 【妙見山(旧田中屋)】
午前11時—午後4時(11月3日(祝)、4日(土)は午前11時—午後8時半)
- 北極星祭
 - 【能勢電鉄妙見口駅～妙見山までの参道ライトアップ】
11月3日(祝)、4日(土)午後5時—8時半
 - 【オオムラサキのねぶたの展示とライトアップ in 吉川自治会館前】
午後5時—翌朝

里山グルメや農産品などの販売、餅つき、里山の作品作り、里山カフェ、座禅体験、綿菓子作り体験などを開催。また、和太鼓や地元バンドによる演奏、アート作品と風景画(はがき絵)の展示など、多彩なプログラムを用意しています(荒天中止)。

【会場】黒川公民館、黒川ダリア園、古民家「坊之本邸」、桜の森、県立一庫公園など。

【黒川公民館までのアクセス】公共交通機関の場合、能勢電鉄「妙見口」駅下車。「妙見口駅」バス停から「黒川ダリア園」行きのバスを利用し、「黒川公民館」バス停下車すぐ。車の場合、駐車場は知明湖キャンプ場。黒川公民館まで徒歩約10分。

10月29日(日) 午前10時—午後3時 黒川一帯が会場に

多彩なプログラムを用意
黒川公民館やダリア園などで開催



鮮やかに色づく黒川の里山を舞台に、「のせでんアートライン2017」夏のワークショップの成果物や写真、映像を再構成し、展示公開する「収穫祭」を行います。

また、同期間中にはライトアップやシンポジウム、ワークショップなどのイベントも開催予定です。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。

10月28日(土)～11月5日(日) 「収穫祭」を開催

のせでんアートライン妙見の森実行委員会が
黒川公民館や妙見山などで開催

開通前の高速道路を いち早く体験

新名神高速道路部分開通イベントを開催

問合せ 道路整備課 ☎(740)1183

10月14日(土) 午前10時—午後2時半

主催：新名神高速道路開通記念事業実行委員会

川西ICを歩けるのはこの日だけ!

川西IC(インターチェンジ)で「かわにしインターフェスター新名神高速道路部分開通イベント」を開催。当日は、午前10時からオープニングセレモニーを行います。

■イベント内容

【ステージ】中学生による吹奏楽のオープン記念演奏▷パ

熱気球から
見学も!



能勢電鉄「畦野」駅から徒歩約25分▽阪急バス「石道口」バス停から徒歩15分

フォーマンス

【出店】市町の特産品やグルメなどの販売▷炊き出しの配付

【体験】熱気球で新名神高速道路を見学(10月7日(土)までに同イベントホームページ(<http://www.highway-kawanishi.info/event/>)から申し込み。定員は240人。定員超過の場合は抽選。当日は午前6時半—9時半に開催予定)▷スポーツサイクル試乗▷ウォーキングの開催▷警察・消防車両の展示、子どもの制服着用

【その他】子どもの絵の展示



川西市長の
あんばい話

開通待ち望んでいた新名神
観光資源を活用する契機に

気が付けば暑かった夏も過ぎ去り、外出するには良い気候となりました。市民の皆さんも行楽地などにお出掛けする機会が多いのではないのでしょうか。

待ち望んでいた新名神高速道路の高槻～川西区間が11月に開通する予定です。市内外へのアクセスが良くなり、遠方からお越しになる方が増えることを大いに期待しています。

インターチェンジの名称

大塩民生

も正式に「川西インターチェンジ」に決まりました。10月14日には、開通を記念して、このインターチェンジ付近でイベントを開催します。高速道路のウォーキングの他、ステーキや飲食店など、さまざまな企画を考えています。市民の皆さんにぜひお越しいただき、開通の喜びを分かち合いたいと思います。

また、市内で初めて、自転車道を備えた県道川西インター線も11月に全線開通します。5月末に開催したこのインター線の部分開通式典では、約2000人が来場。皆さんとお祝いできて、大変うれしく思いました。

本市には、日本一といわれる黒川地区の里山や東谷地区の郷土館など、まだまだ知られていない観光資源があります。新名神高速道路の開通を好機と捉え、これからもしっかりと、本市の魅力伝えていきたいと思っています。

あんばい
えま
かわにし